

⇒ メルヒェンは、色彩豊かに描かれる。ヴィルヘルムは、顔色の变化や情景描写に具体的な色の变化を表現している。

As he an de See köhm, dar Water ganß vigelett un dunkelblau un dick,
un goor nich meer so gröön un geel, doch wöört noch still.

「海にきてみまずと、水の色はすっかりスミレ色とあい色と灰色になっていて、おまけにどろっとして、もうまえのようにみどり色や黄色ではありませんでした。でも、まだおだやかでした。」

